

研究課題番号	SⅡ-1-1
研究課題名	希少鳥類の保全のための総合的リスク評価手法の開発と社会実装
研究実施期間	平成30年度～令和3年度※
研究機関名	日本獣医生命科学大学
研究代表者名	羽山 伸一

※新型コロナウイルスの影響のため、令和2年度より延長

## 1. 委員の指摘及び提言概要

個々の対処療法的な評価法から、総合リスク評価手法のマニュアル的提示は、待ち望まれた内容だと考えられる。さらに、第一線で活躍される獣医師でのワークショップを開催出来たことは、鳥インフルエンザの予防、抑制につながる象徴的成果だと考えられる。モニタリングと対応のフレームができた点、パッシブサーベイランスの手法提示による鳥インフルエンザ監視体制の充実など、環境政策に大きく貢献する研究成果をあげたと評価できる。現場で行える体制（隔離施設や検査）についての具体像の提示を期待する。

## 2. 採点結果

評価ランク：S